インフルエンザ流行警報について

令和5年第50週(令和5年12月11日から12月17日まで)の相模原市内のインフルエンザの報告数が、1定点医療機関当たり31.26人となりました。「警報レベル」である30.00人を超えたことから、インフルエンザ流行警報を発表します。

前回の警報発表は、2018/2019シーズンの平成31年第2週(平成31年1月7日から1月13日まで)であり、5シーズンぶりの警報発表となります。

特に乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方などは、インフルエンザの感染により重症化する おそれがありますので、感染予防策を徹底するとともに、感染が疑われる場合には、早めに 受診し、周囲に感染を広げないようお願いします。

【最近5週間における1定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数】

(2023/20249-x)

| 期間 | 第46週 | 第47週 | 第48週 | 第49週 | 第50週 |
|---------|-------------|-------------|-------------------|------------|-------------|
| | 11/13~11/19 | 11/20~11/26 | $11/27 \sim 12/3$ | 12/4~12/10 | 12/11~12/17 |
| 報告数 (人) | 15.08 | 20.41 | 18.03 | 25.95 | 31.26 |

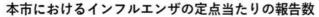
【インフルエンザの予防について】

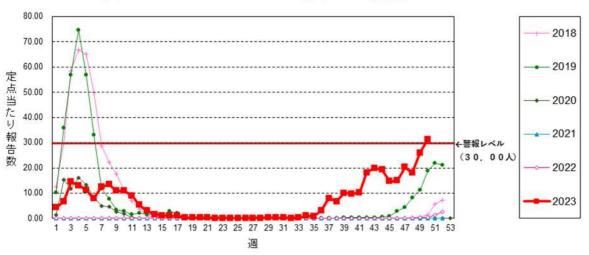
- インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されております。
- 外出後には流水・石けんでこまめに手洗いをしましょう。
- 適度な湿度を保ちましょう。
- 日頃から十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を心がけましょう。
- 流行時には、高齢者や妊婦、体調の悪い方は人混みを避けましょう。
- 咳やくしゃみのある時は、咳エチケットを実施しましょう。

【咳エチケットとは】

- 咳やくしゃみをする時は、マスクを着用するか、ティッシュで口と鼻を覆いましょう。
- 使用したティッシュはゴミ箱に捨て、その後はよく手を洗いましょう。

【過去5年間の傾向】





【過去のインフルエンザ流行警報発表日及び基準値を超過した週】 (過去5年分)

▶ 2018/2019シーズン:平成31年1月16日(平成31年第2週)

▶ 2019/2020 シーズン:インフルエンザ流行警報の発表はありませんでした。

➤ 2020/2021 シーズン: インフルエンザ流行警報の発表はありませんでした。

▶ 2021/2022 シーズン:インフルエンザ流行警報の発表はありませんでした。

▶ 2022/2023 シーズン:インフルエンザ流行警報の発表はありませんでした。

問い合わせ先

(感染症発生動向調査について) 健康福祉局保健衛生部疾病対策課

担当 吉田

電話 042-769-7201

(ウイルス検出状況について)

健康福祉局保健衛生部衛生研究所

担当 播磨

電話 042-769-8348